

第8期介護保険事業計画策定の基礎調査となる高齢者実態調査について

計画策定の基礎資料として、高齢者の心身の状態や日常生活の状況、介護保険等に関するニーズや考え方を把握するため、アンケート調査を実施しました。

1. 日常生活圏域ニーズ調査

①調査対象者

古賀市の第1号被保険者で令和元年9月末時点で要介護認定を受けていない人
(一般高齢者、総合事業対象者、要支援認定者) ※要介護認定者を除く

②抽出方法

小学校区ごとに下記の設定で無作為抽出

- ・ 65歳～74歳：170人
- ・ 75歳～84歳：180人
- ・ 85歳以上：要介護認定を受けていない人全員

③調査方法

郵送による配布・回収

④標本数

4,080人

⑤回答数

2,420人(回収率 59.3%)

⑥調査期間

令和元年12月12日 ～ 令和2年1月6日

2. 在宅介護実態調査

①調査対象者

古賀市の要介護認定者で令和元年9月末時点で施設入所者を除いた人。

※施設入所者とは、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、認知症対応型共同生活介護、特定施設入居者生活介護を利用している人をいう。

介護保険サービス事業所の指定を受けていない有料老人ホーム等は含まない。

②抽出方法

全件調査

③調査方法

郵送による配布・回収

④標本数

1,042人

⑤回答数

477人(回収率 45.8%)

⑥調査期間

令和元年12月12日 ～ 令和2年1月6日